

① 2023

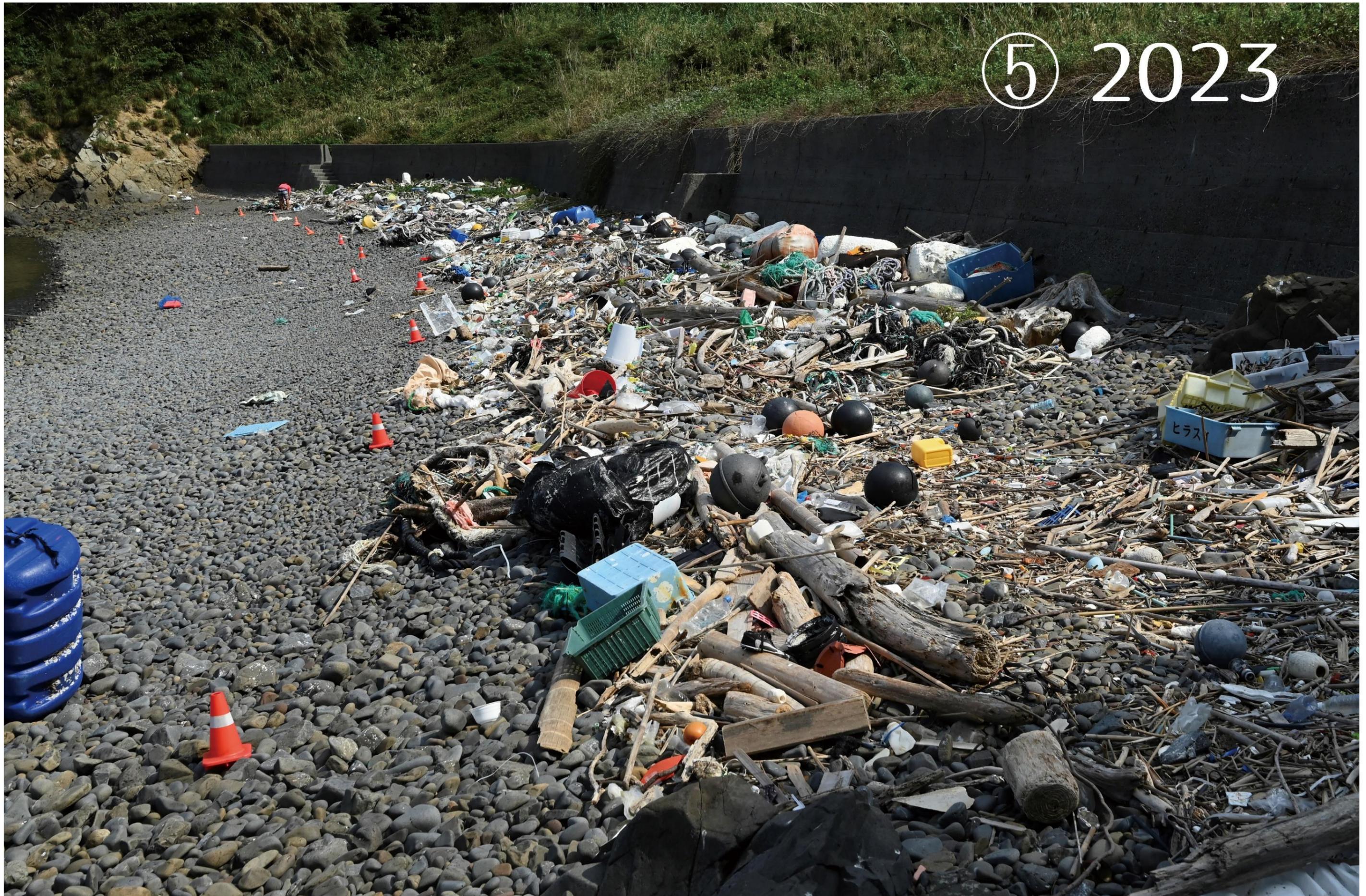


2023 ④



宇和島市戸島 近年では清掃活動が行われた形跡がない場所であり、大量の漂着ごみがある。

⑤ 2023



2022 ⑦



愛南町由良半島南側 太平洋からの大波で海岸の後方まで打ち上げられた漂着ごみ。砂に埋もれた大量の漂着ごみがあった。

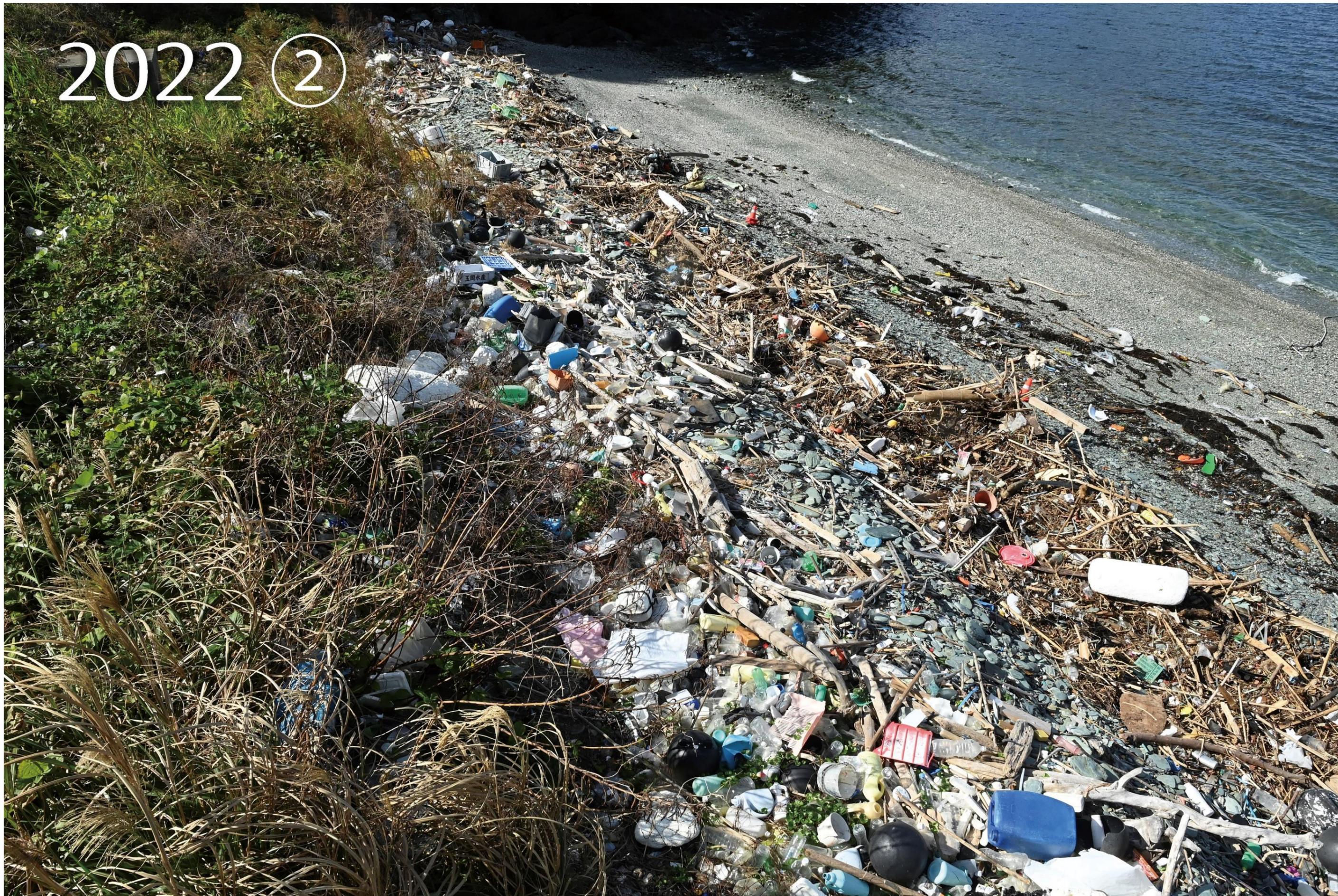
⑦ 2023



2023年もこの部分はP79（左写真 2022年撮影）と同様だった。



2022 ②

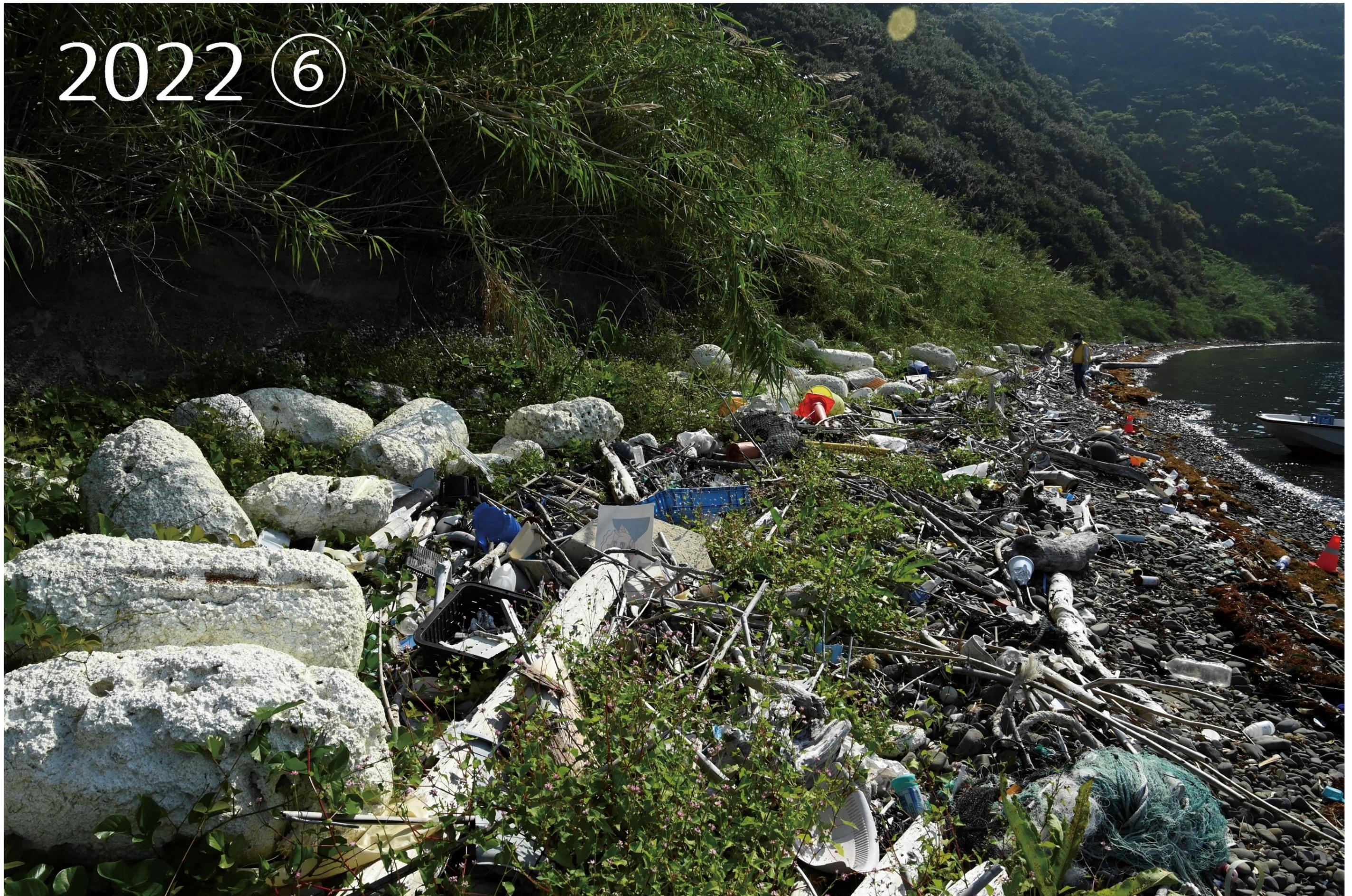


伊方町恋の浜 ボランティア団体が活動しているが、冬の季節風で漂着ごみが毎回大量に集まる場所。

② 2023



2022 ⑥



宇和島市三浦半島南側 ボランティア団体が活動する前の調査写真、漂着ごみが大量に集まっていた。

⑥ 2023



2022 ⑧



愛南町御荘湾 ボランティア団体が活動する前の調査写真、漂着ごみが大量に集まっていた。

⑧ 2023



2022 ⑨



愛南町御荘湾 ボランティア団体が活動する前の調査写真、漂着ごみが大量に集まっていた。

© 2023





愛南町御荘湾 ボランティア団体が活動する前の調査写真、漂着ごみが大量に集まっていた。

⑩ 2023



2023



宇和島市横島 危険な海岸なので継続調査場所にはしていないが、瀬戸内海で最も発泡スチロールの多い海岸の一つ。

2023



92 宇和島市横島（撮影：ドローン） 大量の発泡スチロールが漂着。発泡スチロールの劣化で、大量のマイクロプラスチックの発生が懸念される。

2023 ⑪



松山市津和地島 正面が広島県を向いている海岸。漂着ごみは対岸から漂流してくる。

2023
地点番号87

